

活動報告

団体名	コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do
活動名	丸森町災害ボランティアセンターの運営支援活動
活動期間	2020/01/07~2020/03/27
活動の成果	<p>2019年10月から12月の災害VC中心の被災者・地支援から、被災者見守り相談支援事業「地域支え合いセンター」の生活支援相談員による支援活動が始まる中、災害VCと地域支え合いセンターの2つの活動を担う丸森町社会福祉協議会を支えることを軸とした活動を行った。応援社協の職員派遣の終了による災害VCのコンパクト化（縮小や各班の統合、週末型へ移行）については支援者間で協働して取り組むことができた。地域支え合いセンター開設に向けて、愛媛県地域支え合いセンターより被災者相談支援事業の情報提供をし、丸森町社会福祉協議会関係者の不安の解消、具体的な活動イメージを持ってもらえた。センター生活支援相談員の雇用初日から関わったことで、初めての相談員活動を側面的にサポートできたのではないかと考える。2月頃からだんだんと住民の共助力を生かした復旧・復興への兆しが見えてきたところだったが、新型コロナウイルスが大きく影響し活動が休止となり、30件近い支援ニーズに答えられないままの状況が続いている。私たちの現地での活動も抑制せざるを得なかった。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>宮城県内で最も被害が大きく長期化する支援活動を継続する丸森町で、丸森町、丸森町社協、宮城県社協、OPEN JAPAN、YOMOYAMA COMPANYなどの支援者と共に、被災者・地の困りごとの解決に向けた取り組みを行うことができました。団体同士が協働するのは簡単なことではないため、目線合わせ・心合わせを心がけたことで支援者間のコミュニケーションがだんだんとスムーズになりました。2月に入り災害ボランティアセンターを縮小化し、週末型の活動に切り替えると共に、平日は被災者宅の訪問や現地確認、ニーズ受付やボランティアからの問い合わせ対応など関係者と力を合わせて活動してきました。何とか3月末には、在宅被災者は少しでも改善された環境で自宅での生活を、建設型仮設住宅入居者には早く生活に慣れていただき、また住宅地のコミュニティづくりのサポートを進めたいと考えておりましたが、新型コロナウイルスの影響から活動を自粛せざるをえない状況になったことは非常に残念です。しかし、助成いただいたことで微力ではありますが被災者・地の支援に災害ボランティアセンター総務として貢献することが出来ましたことを感謝いたします。</p>

(活動のようす)

